



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第9号
令和5年12月22日

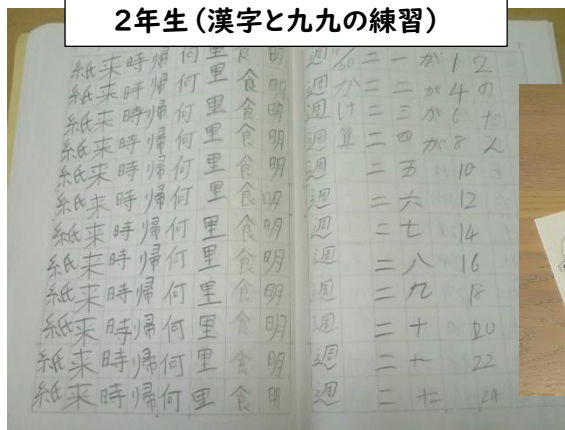
蘇二っ子学習ノート（自主学习）の取組

蘇原第二小学校では、自分から課題を見つけて、進んで学習する習慣を身に付けるために、全校に「蘇二っ子学習ノート」を配付しています。このノートは、家庭学習として活用するものです。昨年度は、1年間で443冊のやり切ったノートが児童から提出され、その児童に学校から賞状を渡すことができました。中には、一人で16冊のノートをやり切った児童もいました。

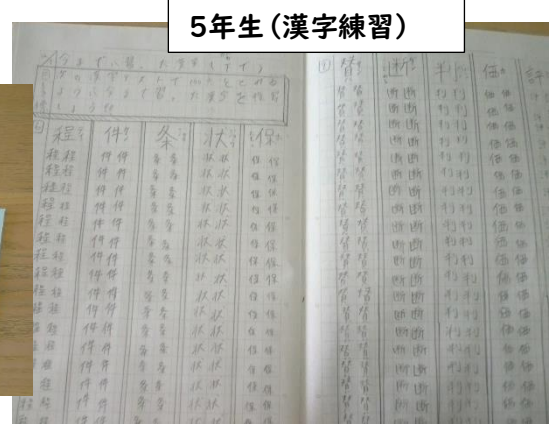
今年度は、毎週水曜日の「チャレンジウェンズデー（全校5時間授業・いつもの宿題はなし）」の取組から進んで「蘇二っ子学習ノート」を使ってドリル学習を行っている児童がたくさんいます。今日までに、全校で167冊の提出があり、6年生では、82%の児童がすでに1冊以上をやり終えています。

この「蘇二っ子学習ノート」の取組を知っていただくために、2月の授業参観日に「ノート展」を開き、ノートを見ていただく機会をつくります。お子さんが、自主学习に取り組めるよう励ましていただけると有難いです。

2年生（漢字と九九の練習）



5年生（漢字練習）



学びや遊びの場、地域の集いの場となる「つながる蘇二っ子トープ」にするために

平成15年（2003年）に蘇原第二小学校にビオトープ（蘇二っ子トープ）が造成されました。地域の方々を中心に、学校の子どもたち、保護者、職員が力を合わせて作り上げたものです。立派に出来上がったため、翌年平成16年に「全国学校ビオトープコンクール 協力部門」で優秀賞に選ばれています。

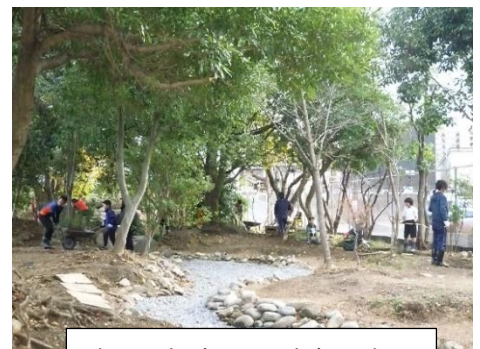
そのビオトープも長い年月の中で少しずつ傷み始め、コロナ禍で人の手が入らなくなってしまったことで、楽しく過ごせる場所ではなくなってしまいました。

そこで、本校保護者の森田さんが中心になり、子どもたちが安全に過ごせるビオトープにするために、保護者ボランティアの方や子どもたち、市のPTA連合会役員の方の協力をいただきながら2日間の作業を行いました。まだ完成はしていませんが、荒れていたところがきれいに整備されました。今後は、池の水がスムーズに流れるよう整備を進めていきたいと思っておりますので、ボランティアのご協力をいただくと大変有難いです。

整備後は、子どもたちの学びの場、遊びの場であるとともに来校された方や地域の方が気軽に散策や休憩できる集いの場「つながる蘇二っ子トープ」になることを願っています。



平成15年（2003年）



令和5年（2023年）現在